

2020年3月

新型コロナウイルス感染症拡大対策に伴う

子育て中の生活困窮世帯への緊急食料支援 実施報告

NPO 法人フードバンク粕江

【事業実施の目的】

新型コロナウイルス感染症対策による学校の臨時休校の影響や収入が減少し、さらに仕事を失うなど厳しい経済状況にある子育て世帯に、緊急食料支援を実施します。先が見えない状況が続く中、家計の足しになり、親ごさんへの励ましと子どもたちの食欲を少しでも満たしてもらえることを目的に数を限定しての支援とする。

【支援対象について】

新型コロナウイルス感染拡大防止対策の影響により、粕江市内で経済的に困窮する高校生以下の子育て世帯を対象とする。

【申込み期間】

- ・3月27日（金）～4月5日（日）

【実施方法】

- ・団体ホームページの申込みフォームから受け付け。
- ・広報：①団体のホームページ・facebook 及び市役所の子育てネットなどSNSで情報を発信
②簡単なチラシを作成し、申込み期間中市の子育て支援課窓口や子ども食堂関係者などに配布

【支援の経過】

- ・3月16日赤い羽根共同募金会による助成金の活用で緊急支援の実施を検討
- ・17日粕江市社会福祉協議会に緊急支援の協力を要請。市の関係部署にも協力を打診。
- ・19日春休みひとり親子育て支援終了を踏まえ、緊急支援の実施を決める。
- ・23日ホームページ上で緊急支援を周知。市の「子育てネット」やSNSでの周知協力要請。
- ・27日ホームページ申込みフォームから受付を開始。赤い羽根共同募金助成決定の通知届く。
- ・31日ひとり親子育て支援世帯にも申込案内を送信。当日、限定40世帯に達し受付終了とした。
- ・4月2日新型コロナウイルス感染拡大により、前倒して21世帯に緊急支援食料を発送。
- ・5日2回目の発送作業で41世帯全てに支援食料を発送終了（9日、1世帯追加発送）
- ・7日緊急事態宣言が発令される。

【支援実績】

- ・提供世帯・人数実績：

| 世帯数 | 総人数 | 高校生以下子ども数 | 子ども以外の人数 |
|-----|-----|-----------|----------|
| 42 | 120 | 65 | 55 |

- ・子どもの人数内訳（高校生以下）：

| 小学生未満 | 小学生 | 中学生 | 高校生 |
|----------|----------|----------|----------|
| 14人（22%） | 23人（35%） | 15人（23%） | 13人（20%） |

- ・提供食品について

| 総重量 | お米 | 一世帯当たり平均 | 米の一世帯当たり平均 |
|----------|--------|----------|------------|
| 300.9 kg | 105 kg | 約 7.2 kg | 2.5kg |

【予算】 赤い羽根共同募金会助成金を活用

- 宅配送料 緊急支援：4/2・5、4/9 36,730円
 - 食品調達費 22,671円（食品購入）
 - 食品セット物品費 3,536円（発送用ダンボール）
- 予算合計 62,937円

【食品セット・発送作業について】

- 緊急事態宣言を前に、コアメンバー4名で4月2日（木）、5日（日）西野川倉庫において短時間で食品セットし、ゆうパックで発送した。
- セットした食品と発送作業の画像：



【緊急食料支援の振り返り】

- 3月初めに実施した「春休みひとり親子育て応援」の食料支援では、新型コロナウイルス感染拡大による学校の臨時休校で、これまでになく速く申し込みが殺到したことをうけて、給食のない春休みを前にひとり親世帯に限らず、経済的に困窮されている市内の子育て世帯に向けて数を限定して食料支援の実施を決めた。
- 申込みの周知方法について急遽実施することになったため、SNSの活用や関係団体に申込みの協力を依頼して募ったが、申込開始直後は8件あった申込がその後4日間で2件にとどまり、周知が行き届いていないことを実感した。
- また、収入が激減したり仕事を失うなど生活が困窮状態にある市民からの申込みだけではなく、「店頭で食品がないため」「仕事帰りに欲しい食品が買えない」と申込む人も少なくなかった。そこで受付期間の半分経過した31日に、困窮率の高いひとり親世帯に再度お知らせを送信したところその日のうちに限定数に達した。
- 申込みの理由では「総合病院勤務、看護師でシフト増え祖父母も頼れないため、主人が私の負担増のため休職」「小学校の給食を作る補助をしています。3月から働かず4月からは職場の小学校と会社次第でいつから働けるのかが分からなく4月の収入が6割頂けても10日だけの収入しか貰えずに経済的にも頭を悩ましています。どうかお力を頂けるなら幸いです」など、子育て世帯のこれまでの生活が大きく損なわれることへの不安が大きく、深刻であることを痛感した。（申込理由の一覧は別紙を参照）
- 今後、先の見えない生活への影響が長引くと思われるなか、フードバンクも活動制限を余儀なくされているが、狛江市の生活困窮相談窓口への食料提供状況を見極めながら、企業からの食品ロス食品の受入れや市民からの寄付食品の在庫調整により、長期的な見通しをもって第2弾、第3弾の緊急支援実施を検討していきたい。
- わずかな支援数でしたが、この活動に赤い羽根共同募金の助成金をはじめ、多くの市民からもご寄付や食品

寄贈をいただき実施できました。

緊急支援申込み理由 2020.3.26~3.31

3月27日

- 妻 桂子の職場が3月半月休業になってしまい、給料が減ってしまう。
- 個人内装大工をやっていますが、リクシルが止まり、トイレ等入って来ないため。新築戸建て住宅の引き渡しに遅れが出る等、納期が間に合わない仕事ばかりでお客さんからお金が入って来ないものが多いためマイナスです。
- 現在産休中、保育園の登園自粛も出ているためできるだけ自宅で子供を見るようにしており食費が増えています。
- 世帯主、看護師、総合病院勤務でシフト増。祖父母も頼れないため、主人が私の負担増のため休職。
- 朝から働いているため買い物に行けず、夕方に行ったら、昨日は欲しい物が買えませんでした。お米が欲しかったのに売切れでビックリしました。
- お米やパンがどこに行っても買えなくて困っている
- どのスーパーに行っても、お米、カップ麺、パスタ、ホットケーキミックスもありません。子どもが学校に行けなくなり、日中家で過ごす事が多くなった為。コロナの影響があっても仕事が休めず、日中買い物に行けない。そのため、買い物が夕方や夜になると、ほとんどお店に商品がない為。

3月28日

- 小さい子どもを連れてスーパーに行きづらい。海外へ帰省中の主人がコロナウィルスの影響で、母国を出国出来ない状況により、金銭的にも苦しい状況になってしまった。

3月31日

- 子供と2人暮らしのシングルマザーです。夫は1年前に脳腫瘍で亡くなりました。世帯収入が半減となり、もし自分がコロナウイルスで倒れた場合、誰にも頼れる人が近くにおりません。食料の確保だけでもと思い、応募させて頂きました。
- コロナの影響で学校の休校が長くなってしまい、食費がかさんでいます。収入を増やしたいと思いダブルワークを検討していましたが、感染の心配で求職活動も出来ません。
- 仕事がなく、食べ盛りの子供になかなか食べさせられなくて困っています。いつも本当にありがとうございます
- 私のお仕事は小学校の給食を作る補助をしています。新型コロナウイルスの原因で3月から働けず4月からは職場の小学校と会社次第でいつから働けるのかが分からなく4月の収入が6割頂けても10日分だけの収入しか貰えずに経済的にも頭を悩ましています。どうかお力を頂けるなら幸いです。
- 娘達のアルバイト出勤も少なくなり収入が減少し、少しでも食費の節約になればと応募した次第です。
- 勤務先の休みによる収入減
- 新型コロナウイルスによって仕事に行く機会が減り給料が減ってしまったため、生活が厳しい。また、外出自粛によって買い物に行く機会も減り、その日が仕事の場合、子供たちが簡単に作れるようなご飯がありません。

- ・シングルマザーで自営業をしていますが、お客様のキャンセルが相次ぎ経済的に更に厳しくなっております。食べ盛りの男の子2人いるため、食料支援していただくと、非常に助かります。
- ・子供達の預け先も頼る人もいないので昼ご飯とおやつ用意して仕事に行っております。不安ですが人手不足なのと迷惑かけられませんので、どうにか行っておりますが時間短縮してるので給料も少ないです。
- ・皆さん朝一に買い占めてしまうのか…私が行った時には在庫も少なく高めの値段の物しか残っていません。マスクや除菌グッズ、紙類、食料と経済負担はかなりのものです。フードバンクさんに送って頂いた食品、お米とても助かっています。ありがとうございます
- ・派遣切りにあいそうです。
- ・母子家庭の為、私が仕事出来なくなると生活出来ません。外食なし、毎食手作り、光熱費の契約見直し、格安スマホ等等。節約出来ることはやっています、これ以上切り詰められません。食料品費が、少しでもおさえられると助かります。いつも本当にありがとうございます。
- ・仕事をする時間が少なくなり収入が減る
- ・時短勤務など。学校が休みのため昼代がかかり負担になってます。いつもありがとうございます。よろしく願い致します。
- ・臨時休校に加え、春休みと、食費がかさむ中、仕事の収入も減り生活に影響が出ています。
- ・スーパーに先週買い物に行ったらお米、卵、パンなどが品切れだったりしてトイレトペーパーなども今だに品切れ状態で本当に困ってます。先週に比べたらお米も少しはお店に残ってたりしてるので助かりました。
- ・学校の休みがコロナ対応で長くなり、食費の出費が多く毎月ギリギリですが、今月は、生活費が足りないのも、申し、いただけるならとても助かります。派遣で働いているので保証もないので。
- ・仕事が減ってしまいました。子供の学校が休みで給食が無いので、家で食事を1日3食用意しておりますが、今までより一食の量を少し量を少なめに与えております。
- ・仕事は変わらずあるが、仕事終わった後にスーパーに行っても品薄で買いたいものが買えない。
- ・学童に毎日行かせています。狛江は給食提供がありますがアレルギー除去食の提供がないため、アレルギーの息子は休校初めからお弁当生活です。
- ・仕事帰りにスーパーに寄っても品薄で希望のものを選ぶ余裕もないので、ただただお金がかかります。
- ・何度も利用させていただいて、とても助かっています。ありがたいお話、ありがとうございます。
- ・パート勤務の為、職場から助成金等が出ません。身内は遠く、病気を患っている為頼めません。
- ・高校は早くからお休みで、小学生の子供を一人にしてる日が多くとても心配です。朝ご飯炊いて出掛けるので、簡単に食べれる物があると、助かります。
- ・学校が休みになり、お昼ごはんは消費が多くなっています。お米が手に入りにくくなったりしています。
- ・子供達は元気ですが、ずっと家にいるので、やはり食費がかさんでます
- ・中学校が休みになってしまい、給食がなく食べ盛りなので困っている。
- ・学校は給食がなくなり家で食費を全部出しています。
- ・母子家庭ですがコロナの影響で入社出来なくなり、食費は貯金を崩してだしています。バイトできる子供がいますがバイトの重労働の影響で昨日腰の骨の分離症の診断が出て行けなくなりました。
- ・お弁当を作る機会が多くなり、栄養バランスを考えて作るとなると食費がいつもより重なります。
- ・保育園において可能な限り自宅保育を行うよう通達があり、食費等に影響が出ているため。
- ・現在お仕事をしております。ですがシフトの激減、次のお仕事が取り消しになったり正直大変です。
- ・先日、コロナウイルスの騒ぎでお米が買えなかったときに、フードバンク様にいただいたお米で助かりました。
- ・3月のパート勤務が3日のみでした。その分、子供との時間は多く取れましたが、新学期以降も不安がつきません。

親子で健康管理に気をつけて、この緊急事態を乗り越えたいと思います。

- お金がなく、買い溜めもなにもできません。本当に助かります。
- 給食が無くなり、自宅にいるのでたいへんです。光熱費もかかるし、食べ盛りなので大変です。
- 昼間の本業の他に夜も飲食店でバイトをしていたのですが、客が少なくなりバイトを減らされて給料が減り食費が厳しい状況になりつつあります。
- 子供と2人暮らしのシングルマザーです。夫は1年前に脳腫瘍で亡くなりました。世帯収入が半減となり、もし自分がコロナウイルスで倒れた場合、誰にも頼れる人が近くにおりません。食料の確保だけでもと思い、応募させて頂きました。